

シンポジウム「DNA損傷・修復と 高強度レーザー化学の交差点」

日時：2020年1月23日(木)

会場：東北大学大学院理学研究科合同C棟 (H-04)

青葉サイエンスホール(地下鉄東西線青葉山駅より5分)

放射線や強い光を使ったラジカル発生によるDNA損傷とその修復から、DNAの損傷・修飾状態の時空間分析まで、分野横断的な最新研究成果を紹介していただきます。

- 9:45-9:50 はじめに 河野裕彦(東北大学大学院理学研究科)
- 9:50-10:25 河野 裕彦(東北大学大学院理学研究科)
高強度近中赤外レーザーパルス照射下でのDNA鎖切断
ー DNA損傷の分子科学構築を目指してー
- 10:25-11:10 日出間 純(東北大学大学院生命科学研究科)
紫外線誘発DNA損傷と修復、そしてDNA損傷の蓄積が生物に及ぼす影響
- 11:20-12:05 中島 信昭(大阪市立大学大学院理学研究科)
フェムト秒フィラメンテーションによる光反応
ー 金属イオンの還元, 微粒子生成 ー
- 13:20-14:00 板倉 隆二(量子科学技術研究開発機構関西光科学研究所)
強レーザーパルスと水の相互作用
- 14:00-14:40 赤松 憲(量子科学技術研究開発機構関西光科学研究所)
放射線等によって生じたDNA損傷の定性、定量、及び局在性評価法の開発
- 15:00-15:45 鎌形 清人(東北大学多元物質科学研究所)
がん抑制タンパク質はどのように標的DNA探索問題を解くのか？
ー 単分子計測的アプローチ ー
- 15:45-16:25 西澤 精一(東北大学大学院理学研究科)
DNA損傷部位を標的とする蛍光性小分子リガンド開発
- 16:45-17:35 栗田 僚二(産業技術総合研究所)
エピゲノムの迅速分析に向けた材料とデバイス開発
- 17:35-17:55 全体討論

世話人 東北大学大学院理学研究科化学専攻
菅野 学 (数理化学研究室)
TEL: 022-795-7729
E-mail: manabu.kanno.d2@tohoku.ac.jp

西澤 精一(分析化学研究室)
TEL. 022-795-6549
seiichi.nishizawa.c8@tohoku.ac.jp